

公益社団法人日本口腔インプラント学会 関東・甲信越支部  
令和7年度 第4回代議員会 次第

日 時： 令和8年1月29日（木）19：00～20：00  
場 所： オンライン開催

1. 開会の辞： 小倉 晋 副支部長
2. 支部長挨拶： 築瀬 武史 支部長
3. 指名点呼： 笹谷 和伸 総務委員長
4. 議長選出：
5. 議事録署名人選出：
6. 確認事項
  - ① 関東・甲信越支部 令和7年度 第3回代議員会議事録（案） （資料1）
7. 報告事項
  - ① （公社）日本口腔インプラント学会 本学会務報告  
大久保 力廣 理事，栗田 浩 常務理事，田中 讓治 理事，萩原 芳幸 理事，  
樋口 大輔 理事，築瀬 武史 常務理事
  - ② 第45回関東・甲信越支部学術大会準備状況 月岡 庸之 大会長 （資料2）
  - ③ 第16回支部学術シンポジウム準備状況 廣安 一彦 大会長 （資料3）
  - ④ 第56回年次学術大会準備状況 萩原 芳幸 大会長 （資料4）
  - ⑤ 次期支部選出理事選挙について 小森 規雄 選挙管理委員長 （資料5）
  - ⑥ その他
8. 審議事項
  - ① 令和8年度支部事業計画案について 笹谷 和伸 総務委員長 （資料6）
  - ② 令和8年度支部予算案について 関 啓介 財務委員会委員長 （資料7）
  - ③ その他
9. 監事講評： 根岸 邦雄 監事 奥寺 元 監事
10. 閉会の辞： 勝沼 孝臣 副支部長

公益社団法人日本口腔インプラント学会 関東・甲信越支部  
令和7年度 第3回代議員会 議事録

日 時 : 令和7年11月20日(木) 19:00~20:00  
場 所 : ZOOMにてWeb開催

代議員出席者(88名):

委任状提出者(16名):

監 事:

オブザーバー:

1. 開会の辞: 勝沼 孝臣 副支部長より、開会のご挨拶を頂戴した。

令和7年9月7日にご逝去された山西泰史先生への黙祷が捧げられた。

2. 支部長挨拶: 築瀬 武史 支部長よりご挨拶を頂戴し、

今年度夏の支部学術シンポジウムが無事に終了したことへのお礼、来年2月開催の支部学術大会への協力のお願いがあった。

3. 指名点呼: 笹谷 和伸 総務委員長より代議員111名のうち出席者88名、委任状提出者4名であり、過半数を超えることから、本代議員会は成立する旨が報告された。

4. 議長選出: 支部規定により、議長: 関根 智之先生・副議長: 柳井 智恵先生が選出された。

5. 議事録署名人選出: 執行部から、玉木 大之先生と 若井 広明先生が推薦され、賛成多数で承認された。

6. 確認事項

① 関東・甲信越支部 令和7年度 第1回代議員会議事録 案 (資料1)

笹谷総務委員長により、資料 1 に提示した前回議事録案について確認された。

## 7. 報告事項

### ① (公社) 日本口腔インプラント学会 本学会務報告

大久保 力廣 理事：試験委員会より、今年度のケースプレゼンテーション試験、専門医・指導医試験の提出書類に関して審査を行い、不備があった書類には再提出の依頼をしたこと、ケースプレゼンテーション試験は令和 8 年 1 月 11 日（土）に web 試験で、専門医・指導医試験は令和 8 年 1 月 12 日（日）に TKP ガーデンシティ PREMIUM 田町で対面形式の試験を開催すること、試験にご協力される先生方への感謝の旨が伝えられた。

栗田 浩 常務理事：認定委員会より、認定医、専門医、指導医の更新は、12 月 31 日（水）締め切りの郵送で送付する形式であることが説明された。

田中 譲治 理事：用語委員会より、現在は口腔インプラント学学術用語集第 6 版出版の準備中であること、他学会との協力体制も構築しており、日本歯科医学会プロジェクト研究として日本デジタル歯科学会が主導で行っているデジタル歯科学用語集への協力を行っている旨が説明された。

萩原 芳幸 理事：国際委員会より、IJID の IF が 4.0 となり維持していくこと、今年度の福岡で開催された第 55 回総会・学術大会は AAO 同時開催となり国際色豊かな学会となったこと、来年は従来の国際セッションとして開催すること、国際委員として先月末はドイツの学会に参加し、今後はインドネシアの学会に参加予定であることが説明された。

樋口 大輔 理事：財務委員会より、学会の財務状況は順調であるが昨今の物価上昇に対応すべく、先生方の一層の協力お願いの旨が伝えられた。

築瀬 武史 常務理事：日本歯科医学会の会長が小林 隆太郎先生へ交代したが、日本口腔インプラント学会の多くの先生方が日本歯科医学会・日本歯科医学会連合の要職につかれていること、専門医制度に関しての日本専門医機構、日本顎顔面インプラント学会との話し合いは順調であり、基本的に研修施設は大学、準研修施設は開業医主体であること、今後の共通研修についても詳細な説明があった。

### ② 第 15 回支部学術シンポジウム開催報告

遠藤 学大会長より、第 15 回支部学術シンポジウムが参加者 363 名と盛況の

うちに開催終了（オンデマンドも配信終了）したとの報告があった。

③ 第 45 回関東・甲信越支部学術大会準備状況

月岡 庸之大会長より、令和 8 年 2 月 14 日（土）15 日（日）に TAKANAWA GATEWAY コンベンションセンターで開催される第 45 回関東・甲信越支部学術大会について今日現在企業展示 97 社、演題登録 90 題あり、各施設長に協力対しての御礼、他詳細な説明があった。

④ 第 16 回支部学術シンポジウム準備状況

廣安 一彦 大会長より、現在メインテーマを選定中であり、決定次第座長および演者に依頼する旨が報告された。

⑤ 第 56 回年次学術大会準備状況

萩原 芳幸 大会長より、第 56 回年次学術大会準備状況について報告があった。基本的なプログラムは前回大会と同様であり、研修施設セッションの募集は 3 月の中旬、演題登録は 5 月中旬～下旬締め切り、9 月 19 日（金）懇親会は帝国ホテル開催予定であることが報告され、前回大会より 1 か月早い開催となるため、ご協力の要請があった。

8. 審議事項

① 次期支部選出代議員について

小森 規雄 選挙管理委員長より、次期支部選出代議員の候補者 114 名の説明があり、審議の結果、賛成多数により承認された。今後の流れとして、主に次期理事選挙（立候補、投票）について説明があった。

② その他

9. 監事講評：奥寺 元監事より、慎重な審議と議事・進行が滞りなく行われたことに対して賞賛、今後も国民に対して適切なインプラント治療を行うべく、開かれた学会を期待していることのお言葉を頂いた。

10. 閉会の辞：小倉 晋 副支部長より、閉会のご挨拶を頂戴した。